図書館だより

a library news

図書館

☎45･6222 （有線）6060
http://www.town.ikeda.gifu.jp/library/
開館●火～金　　9:30～18:30
　　土･日･祝日　9:30～17:00
休館●月曜日◆資料整理日◆祝日または資料整理日が月曜と重なる場合は、その翌日◆特別整理期間

図書館からのお知らせ

図書館では、夏休みの課題図書をはじめ、工作や自由研究などのコーナーを用意しています。本を読みたい、読ませたいけど何を選んでいいのかわからない…そんな時には、お気軽に図書館司書にご相談ください。

今月のお話の会

8月2日(土)･9日(土)･16日(土)･23日(土)･30日(土)
午前10時30分～

図書館おはなし室にて、親子で紙芝居や絵本の読みきかせを聞いて、読書の楽しさを感じてみませんか。

「スタンプラリー」開催中です

8月31日（日）まで、スタンプラリーを行っています。
対　象：乳幼児～小学校6年生

図書館で本を借りたり、予約したり、土曜日のおはなしの会に参加するとスタンプを押します。スタンプ10個ですてきなプレゼントがもらえます。頑張って参加してみてください。

新着図書紹介

一般書

「紙つなげ！彼らが本の紙を造っている 再生・日本製紙石巻工場」

佐々涼子著／早川書房

東日本大震災で被災した日本製紙・石巻工場。機能は全停止し、従業員でさえ復旧は無理だと考えた。しかし、工場長は半年での復興を宣言。その日から、彼らの闘いは始まった・・・。奇跡の工場再生を描いたノンフィクション。

「認知症とわたしたち」

朝日新聞取材班著／朝日新聞出版

認知症８００万人時代。近い将来、自分や家族が当事者となる、この問題の解決策とは？認知症という現実に誠実に向き合い、ときに途方に暮れながらも、支えあっている人々の生の記録をつたえる渾身のルポルタージュ。

「親子で作る！自然素材のかんたん雑貨＆おもちゃ」

光橋翠監修　まちとこ編　／日東書院本社

自然の中であつめた素材を使って、タペストリー、めいろゲーム、うつし絵、マグネットなど、素材集めから製作工程、遊ぶところまで、子どもの五感を刺激する自然工作を紹介します。

文芸書

「二千七百の夏と冬」

荻原浩著／双葉社

ダム建設の工事中、しっかりと手を重ね、互いに顔を向けあった縄文人男性と弥生人女性の人骨が発見された。男女にどんなドラマがあったのか。新聞記者の佐藤香椰は謎にのめりこんでいく・・。

「ひかげ旅館へいらっしゃい」

加藤元著／早川書房

母と別れた父が亡くなったとのしらせを聞いたなるみ。父が経営していた旅館を訪ねるが、そこにいたのは傷心も忘れてしまうほど個性的な従業員とお客だった・・・。心に残る、温かい旅館小説。

「金魚鉢の夏」

樋口有介著／新潮社

生活保護の廃止によって誕生した「希望の家」で老婆の死亡事件が起きる。捜査を委託された元刑事の幸祐は孫娘と山奥の施設を訪れるが・・・。

児童書・絵本

「育てて、発見！「ゴーヤ」」

真木文絵文、石倉ヒロユキ写真・絵／福音館書店

ぐんぐん育つゴーヤの「ひみつ」を、成長のさまざまな段階の細部がきちんと分かる写真で紹介します。

「図書室のふしぎな出会い」

小原麻由美作　こぐれけんじろう絵／文研出版

夏休み、図書室で本の整理をしていた６年生の勝は、図書室の地下倉庫で５年生の真由子に出会う。真由子が探していた本を貸し出そうとするが、なぜか貸出カードが見当たらなくて･･･。

「セッセとヨッコラ　ヒョゴーどうくつのたんけん」

高畠那生作／フレーベル館

犬のセッセは、せっかちで前のめり。さるのヨッコラは、冷静でちょっとめんどくさがり。ふとんの中で話していたふたりは、ライトをつけると洞窟にいるみたいだと気づき・・・。

「おばけ、がっこうへいく」

ジャック・デュケノワさく、おおさわあきらやく／ほるぷ出版

おばけの学校って、なにするの？ものを動かす練習に、「とうめいおばけ」になる練習。今度は魔法みたいな望遠鏡で、星の勉強をしていたら・・・。

休館日は町民カレンダーをご覧ください。